情報通信審議会イノベーション創出委員会

課題
研究開発が
イノベーション創出に
貢献していない

Mission－使命
イノベーションを創出し
元気を創る！

Vision －目標
Ⅰ．我が国が強みを発揮すべき技術分野の特定
Ⅱ．研究開発成果をイノベーションに繋げる手法の確立
Ⅲ．具体的なプロジェクトを通じた社会実装

取組の方向性
◆イノベーション創出の仕組み構築
◇事業化に繋がる研究開発スキーム
◇事業化を実現する人材の育成
◆重点プロジェクトの推進

破壊的イノベーションを起こし、フロントランナーとして新産業を創出する

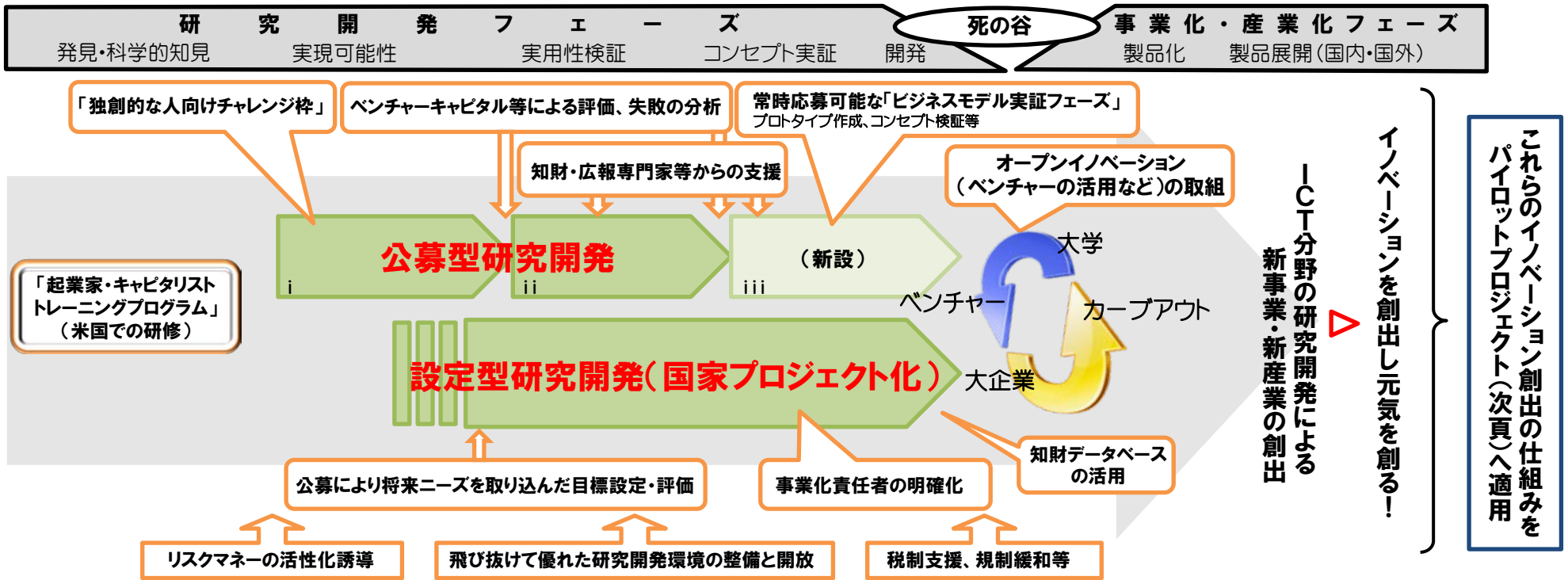
Point ポイント１：技術
- 新サービスに挑戦する人材の発掘・育成
- ビジネスモデル検討の促進
- 知財や広報専門家による支援体制
- 自前主義からの脱却、オープンイノベーション

Point ポイント２：制度
- 飛び抜けて優れた研究開発環境の整備、開放
- 新サービスへの挑戦が容易となる規制緩和（オープンデータ等）

Point ポイント３：ファイナンス
- 多様な種類、期間に対応するリスクマネーの活性化
- コンセプト検証への支援（常時応募可能）
- 大企業とベンチャー等をつなぐエコシステム

Point ポイント４：文化
- 「変わったことを考える人材」のエンカレッジ
- 新たな価値の創造はたくさんの失敗の上に成り立つことのコンセンサスと失敗の教訓化

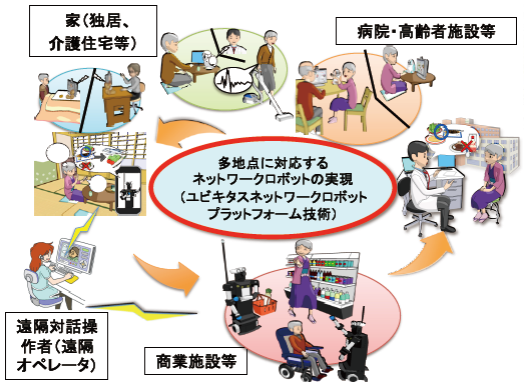
イノベーション創出に向けた仕組み



パイロットプロジェクト例

「高齢者が明るく元気に生活できる社会実現のためのパイロットプロジェクト」

「スマートプラチナ社会」の実現
【ICT超高齢社会構想会議と連携】



どこからでも社会参画

「交通事故も渋滞もない社会実現のためのパイロットプロジェクト」

パイロットプロジェクトを支える共通的な環境

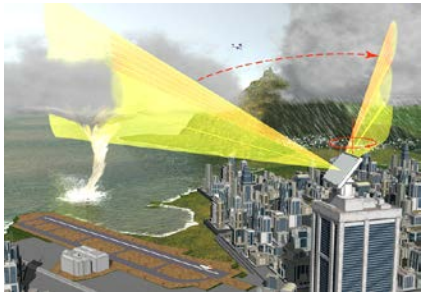
極めて高速かつ低廉なネットワーク

極めて柔軟なビッグデータ・オープンデータの分析・利用環境

「災害のない社会実現のためのパイロットプロジェクト」

「ICTを活用した社会インフラの効率的な維持管理」の実現
【ICT生活資源対策会議と連携】

多様な気象情報をリアルタイムかつ稠密に収集



「スマートコミュニティ実現のためのパイロットプロジェクト」

「ICTスマートタウン」の実現
【ICT街づくり推進会議と連携】

注：「パイロットプロジェクト例」は、本委員会において提案公募結果も含めて議論・推薦を行い、まとめたもの